

農業委員会事務局 平成28年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

農業従事者の高齢化や後継者不足等により耕作できなくなった農地が遊休農地化する傾向にあるため、担い手の育成と優良農地の確保が課題となっています。

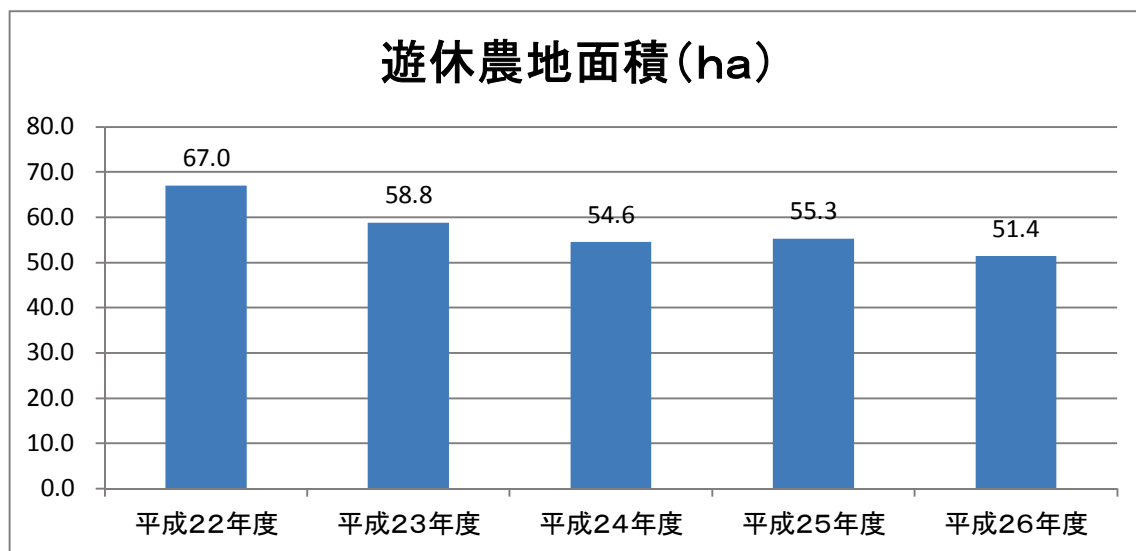
改正農業委員会法の施行に伴う対応が必要となります。

(1) 高齢化等による耕作面積の減少

高齢化等による農業従事者の減少に伴い、耕作面積が減少することが予想されます。

○遊休農地面積の推移

(各年度3月31日現在)

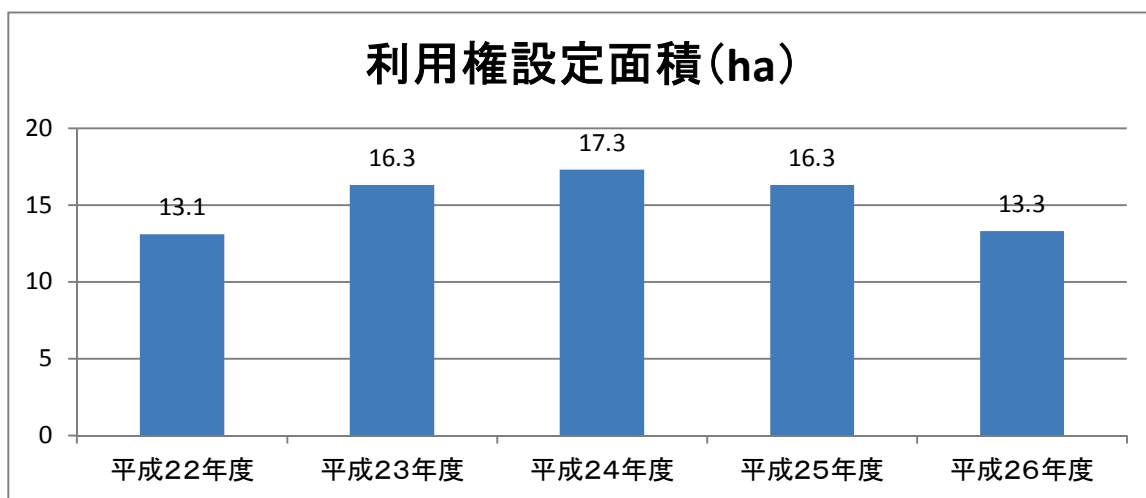


(2) 農地の効率的な利用の促進

認定農業者等への農地の貸借を促進し、農地の効率的な利用を図る必要があります。

○利用権設定面積(新規設定分)

(各年度3月31日現在)



2. 基本方針・区分別主要事業

農地法等の法令業務を適正に執行し農地の適正管理を推進するとともに、農地の貸借を促進し優良農地の確保と効率的利用を図ります。

また、多様な経営形態の農業者に対応できるように効率的な農地情報の収集、提供に努めます。

さらに、改正農業委員会法の施行に伴い、農業委員会の新体制への円滑な移行に向け準備を進めます。

(1) 農地法等の法令業務を適正に執行し、農地の保全に努めます。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	28年度	27年度	説明
1		農業委員会運営事業 〔農業振興課〕	43,107 (37,546)	46,792 (41,045)	(1) 農地の権利移動及び農地台帳管理の事務の実施 (2) 証明書発行及び「農業委員会だより」等による広報活動の実施
2		農地利用調整事業 〔農地調整課〕	2,315 (1,614)	0 (0)	(1) 農地の権利移動及び転用許可等の事務の実施 (2) 証明書発行の実施

(2) 優良農地の確保と遊休農地の減少に努めます。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	28年度	27年度	説明
3		農地利用集積実践事業 〔農業振興課〕	273 (273)	273 (273)	(1) 農地情報の提供による認定農業者等の利用権設定の促進 (2) 遊休農地解消の推進

[区分] 新規 … 新規事業 拡大 … 拡大事業 総振 … 総合振興計画後期基本計画実施計画事業
 倍増 … しあわせ倍増プラン2013事業 成長 … 成長戦略事業 創生 … まち・ひと・しごと創生総合戦略事業
 行革 … 行財政改革推進プラン2013事業

3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容 (代替事業等があれば記載)	コスト 削減額
農業振興課	農地台帳説明会の一部廃止	一部地区において農地台帳説明会を廃止し、調査票を農家に直接郵送する方法に切り替えることで、予算額を縮小する。	△ 350
農業振興課	マイクロフィルムの廃止	マイクロフィルムの使用を中止し、その使用機械の長期継続契約を締結しないことで、予算額を廃止する。	△ 616